



# 学校だより

学校教育目標

○優しい子

○考える子

○元気な子

小川町立小川小学校

令和6年1月9日 第10号

文責 校長 須郷 聖子

## 『相手の気持ちを考えて話そう』

ふわふわ  
ことば

新しい年が明けました。さあ今年も頑張ろうと思っていた矢先に、能登半島で大地震が発生しました。大勢の被災者の皆様に、遠いこの地から少しでも早く平穏な生活が送れる時が来るよう願うことしかできません。東日本大震災では父の友人が、しばらく消息がわからなくなったことがありました。新聞記事で行方不明者や亡くなった方の名前を隈なく探しました。落ち着いてから無事であった連絡があった時はみんなで喜びました。宮城県亘理町・・・住んでいた家は津波で住めなくなってしまったことを知り、私が子供の頃にその家から歩いていった海岸が一瞬にして海に飲み込まれてしまった衝撃は今でも忘れられません。あれから十年余り経ち、今は高台に家が建てられ、父の友人は年に何度も埼玉に遊びに来てくれるようにもなりました。まだまだ復興の途中であるかと思いますが、皆さん少しずつ前を向いて歩いていらっしゃるのだと思います。

能登半島地震で自然の厳しさを改めて知ることになりました。

能登半島地域の学校では、今子供たちはどうしているのだろうか・・・そんなことを考えながら、小川小のびっ子たちがここで元気に頑張っていくことの大切さを感じているところです。

3学期はまとめの学期となります。同時に進級や進学に向けて期待が膨らむ時期でもあります。特に6年生は、小学校6年間の集大成として卒業式があります。中学校入学への準備も進めていかなければなりません。期待とともに、不安や焦りが湧き出てくるのもこの時期です。心が不安定な時はイライラしてしまい、つい相手に対する口調が強くなってしまったり、心ない言葉を発してしまったりといったようなことがこれまでの経験で見受けられます。

2学期の終業式には、冬休みの宿題として、学校以外でも家族や周りの人へ『すてきなふわふわことば』を伝えてみようといった内容の話をしたところです。ふわふわことばは、言った人も言われた人も気持ちが温かくなります。

残念ながら、学校の中では時々『ちくちくことば』を耳にすることがあります。『ちくちくことば』は、言われたら傷ついたり、悲しくなったりする言葉です。

そこで、3学期始業式では、それぞれの学年で気持ちよく学校生活を送り良い思い出が残るように、そして笑顔がいっぱいの小川小のびっ子たちであるために自分の心と相談して「相手の気持ちを考えて話そう」という話をしました。

言葉には、不思議な力があります。たった一言で相手を安心させたり、喜ばせたりすることもあれば逆に不安にさせたり、悲しませたり、怒らせたりすることもあります。

のびっ子たちが、言葉の不思議な力を理解して、相手の気持ちを考えて言葉を選び、上手に使えるようになって欲しいと願います。

2024年がスタートしました。

引き続き児童一人一人が生き生きと笑顔いっぱい輝けるよう、

小川小のびっ子たちのために教職員一丸となって指導・支援をして参ります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



# 学校の様子



## JFAキッズプログラム

3・4年生を対象にサッカー教室を実施しました。  
 コーチからボールタッチやターンの仕方などを丁寧に教えていただき、簡単なゲームも行いました。



## 2年生まち探検

栃本親水公園へ出かけました。  
 秋から冬へと移り変わる中で、野鳥や木々の紅葉を目にして小川町の豊かな自然に触れることができました。



## 3年生社会科見学（小川消防署）

救急車や消防車、はしご車などの細かな部分を説明していただきました。災害等に備えて、日頃から車両整備や訓練をしていることを知り、児童は感心していました。



## 避難訓練（地震の場合）

休み時間、様々な場所で行動している場合に地震が発生したことを想定して避難訓練を実施いたしました。緊急避難時の約束を守り、素早く避難することができました。



## わくわくタイム

6年生がリーダーとなって、それぞれの班で仲良く遊びます。短い時間ですが、終わった後にも高学年の児童が低学年と手をつないで校舎に戻っていく姿は微笑ましいです。



## 音楽朝会

3年生がサンタクロースなどに扮して「あわてんぼうのサンタクロース」の歌を披露しました。コミカルに楽しく歌う姿に、見学しているのびっ子たちも身体が自然とリズムにのっていました。

もしもの時に・・・緊急時の連絡方法等を御家庭でも確認しておいてください。

（連絡先に変更があった場合は、必ず学校へ御連絡ください。）

### 引き渡しの方法を御確認ください。

- ① 児童は、下の図の隊形で並んでいます。
- ② 各学年の前に、お並びください。兄弟・姉妹のいる御家庭は、下の学年から引き取りをお願いします。
- ③ 合図がありましたら担任へ児童の名前をお伝えください。  
 ・保護者は子どもの名前を言う。  
 ・担任は引き取り責任者確認表の引き取り責任者を確認し、印をつける。
- ④ 担任が保護者に児童を引き渡します。児童と一緒に下校をしてください。

